

# 全技教提出資料

## 教育内容と必要な単位数および教育目標について(案)

教育内容	前回までの案	今回の案									
		単位数(単位)			時間数(時間)						
		計	講義(単位)	実習(単位)	計		講義(時間)		実習(時間)		
最高※1	最低※2				最高※1	最低※2	最高※1	最低※2			
基礎分野 科学と技術の基盤 人間性と社会生活との理解	4	5	5	—	150	75	150	75	—	—	
専門基礎分野 歯科技工と歯科医療	3	3	3	—	90	45	90	45	—	—	
	歯・口腔の構造と機能	6	7	3	4	270	165	90	45	180	120
	歯科材料・歯科技工機器 と加工技術	6	7	5	2	240	135	150	75	90	60
専門分野 有床義歯技工学	13	12	4	8	480	300	120	60	360	240	
	歯冠修復技工学	12	13	4	9	525	330	120	60	405	270
	小児歯科技工学	2	2	1	1	75	45	30	15	45	30
	矯正歯科技工学	2	2	1	1	75	45	30	15	45	30
	歯科技工実習	14	11	—	11	495	330	—	—	495	330
合計	62	62	26	36	2,400	1,470	780	390	1,620	1,080	

参考(現行)

学科目	総時間数(時間)
外国語	30
造形美術概論	15
関係法規	15
歯科技工学概論	50
歯の解剖学	150
顎口腔機能学	60
歯科理工学	220
有床義歯技工学	440
歯冠修復技工学	440
小児歯科技工学	30
矯正歯科技工学	30
歯科技工実習	520
合計	2,200

単位の計算方法については、大学設置基準(昭和31年文部省令第28号)第21条第2項を参考とし、

※1 最高時間数は、講義については30時間、実習については45時間で計算。

※2 最低時間数は、講義については15時間、実習については30時間で計算。